

ふれあいサロン事業支援要綱

平成30年12月12日
要綱第3号

(目的)

第1条 地域住民が主体となって、身近な地域において、高齢者や障がいを持つ方、子育て中の親などが気軽に参加でき、孤立感の解消、地域の見守りならびに閉じこもりや介護予防健康の維持向上を図ることを目的に、より良い暮らしにつながる新たな活動に、社会福祉法人笠間市社会福祉協議会（以下「当会」という。）が行う支援等について必要な事項を定めることを目的とする。

(支援内容)

第2条 当会は、本要綱に定める要件を満たすものであると認められる活動団体に対し以下の内容の支援を行う。

- (1) 立上げ、運営に関する相談
- (2) 実施・運営に必要な活動経費の一部助成
- (3) 実施・運営に必要な情報提供
- (4) その他、事業を推進するうえで必要な支援

(実施団体)

第3条 笠間市内の地域住民が主体となってサロン実施に積極的に取り組む団体とする。

(対象者)

第4条 この事業の対象者は、笠間市内に居住する住民とする。

(対象となる活動)

第5条 対象となるサロン活動内容は、次に掲げるものとする。

- (1) 高齢者や障がい者が集まり、交流を図る場づくり。
- (2) 子どもとその親が共に参加し、交流を図る場づくり。
- (3) 世代間が集まり、交流を図る場づくり。

(助成対象)

第6条 助成対象については次に掲げる要件を満たすものとする。

- (1) 原則月1回以上の活動を行うこと。
- (2) 市内を拠点として活動すること。
- (3) 開催にあたり、5名以上の参加があること。
- (4) 開催場所は住民同士が集まりやすい身近な公共施設等とする。
- (5) 政治・宗教・営利を目的とした活動ではないこと。
- (6) 他の制度で助成を受けていないこと。

(助成金交付申請及び報告)

第7条 助成金の交付を受けようとする団体は、ふれあいサロン助成金交付申請書(様式第1号)、実施計画書(様式第2号)、収支予算書(様式第3号)、参加者名簿(様式第4号)を作成し当会に提出しなければならない。

2 事業報告については、実施報告書(様式第5号)、収支決算書(様式第6号)を作成し当該年度活動終了後、速やかに当会に提出しなければならない。なお、当該年度中の活動終了後も同様とする。

(助成金の交付)

第8条 前条に基づく申請があったときは申請書類を審査し、活動内容が適合していると認められるときは、ふれあいサロン助成金交付決定通知書(様式第7号)により通知し、助成金を交付する。助成を受けた団体は、助成金受領書(様式第8号)を当会に提出しなければならない。

(助成金額)

第9条 助成金額は次のとおりとする。ただし、新規団体への助成については、申請月を基準として年間助成額を月割とし、100円未満の端数については切り捨てるものとする。なお、助成期間は5年を限度とする。

参加者	助成金
5名から9名の団体	20,000円
10名以上の団体	30,000円

(助成金の取り消し及び助成金の返還)

第10条 次のいずれかに該当した場合は、助成金の全部若しくは一部を取消し、助成金を返還させることができるものとする。

- (1) 偽りその他不正の手段により助成金の交付を受けたとき。
- (2) 助成金を目的以外に使用したとき。
- (3) 正当な理由なく助成事業が実施されなかったとき。

(保険加入)

第11条 サロン対象者は事故、けがに対応できる保険に加入するものとする。

(その他)

第12条 この要綱に定めるもののほか必要な事項は別に定める。

附 則

この要綱は平成31年4月1日から施行する。

様式第2号（第7条関係）

令和 年度 ふれあいサロン事業実施計画書

サロン名	
代表者	住所
	氏名
	電 話 携帯電話
結成日	
開催場所	
開催日	
参加者 (あてはまる もの全て□に チェック)	<input type="checkbox"/> () 歳以上高齢者 <input type="checkbox"/> (障がい等) <input type="checkbox"/> 子どもと親 <input type="checkbox"/> 世代間 <input type="checkbox"/> その他
参加者数	
実施予定内容	

様式第3号（第7条関係）

令和 年度 ふれあいサロン事業収支予算書

（サロン名： ）

1. 収入の部

（単位：円）

科 目	本年度予算額 A	前年度予算額 B	増 減 A - B	備 考
会 費				
助成金				
雑収入				
繰越金				
合 計				

2. 支出の部

科 目	本年度予算額 A	前年度予算額 B	増 減 A - B	備 考
消耗品				
食材費				
謝 金				
合 計				

様式第4号（第7条関係）

令和 年度 ふれあいサロン参加者名簿

（サロン名： ）

番号	氏 名	住 所	電話番号	年齢
1				
2				
3				
4				
5				
6				
7				
8				
9				
10				
11				
12				
13				
14				
15				

※名簿については、サロン以外の目的には使用いたしません。

様式第 6 号 (第 7 条関係)

令和 年度 ふれあいサロン事業収支決算書

(サロン名 :)

1. 収入の部

(単位 : 円)

科 目	本年度予算額 A	本年度決算額 B	差 異 A - B	備 考
会 費				
助成金				
雑収入				
繰越金				
合 計				

2. 支出の部

科 目	本年度予算額	本年度決算額	差 異 A - B	摘 要
消耗品				
食材費				
謝 金				
合 計				

様式第7号（第8条関係）

第 号
令和 年 月 日

様

社会福祉法人笠間市社会福祉協議会
会 長

助成金交付決定通知書

ふれあいサロン事業助成金として下記のとおり決定したので通知します。

記

1 サロン名

2 助成金額 _____ 円

様式第8号（第8条関係）

助 成 金 受 領 書

一 金 円

但し 年度ふれあいサロン事業助成金として

上記金額正に領収いたしました。

年 月 日

サロン名 _____

_____ ⑩

社会福祉法人笠間市社会福祉協議会

会 長

様